

北小だより



No. 11 令和7年12月26日
豊丘村立豊丘北小学校

学校教育目標 「心身ともにたくましい子」

84日間の2学期終了

よいお年をお迎えください

1年の中で最も登校日数の長い2学期が、無事に終了いたしました。夏・秋・冬と移り変わる長い期間でしたが、インフルエンザの流行があったものの、子どもたちは大きな事故やけがもなく、日々の学校生活を存分に楽しみ、学びを深めることができました。これもひとえに、地域の皆様、保護者の皆様の温かいご支援とご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。新年も引き続き、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2学期終業式

2学期終業式は、Google Meet（オンライン）を活用し、各教室へ配信する形で行いました。子どもたちは各教室からの参加となりましたが、1年生から6年生まで、画面に注目して真剣に話を聞いていました。児童代表の発表では、4年生と5年生の2名が2学期の振り返りを発表しました。



4年生 お雛子の太鼓オーディションに向けて努力したことや、昇降口の靴を揃える活動について発表してくれました。特に靴揃えについては、自分一人だけでなく「クラスみんなで取り組みたい」という思いを持つなど、北小ならではの活動に精一杯向き合ったことを伝えてくれました。

5年生 「苦手なことに友と共に挑戦したこと」を発表してくれました。鉄棒の練習で友だちに補助をしてもらったり、新しい技に挑む友だちの姿に励まされたりしたこと、また、運動会の組体操ではペアの友だちに受け止め方を工夫してもらったことなどを挙げ、クラスの仲間と共に学ぶこと、共に高め合えたことへの感謝の気持ちを伝えてくれました。

校長講話 校長講話では、今年度、学校全体で大切にしてきた以下の3点について、児童一人一人が振り返る時間を持ちました。

- ・わからないときには、わからないと言う
- ・ともだちのことばをよくきく
- ・わからないときには、わかるまでねばりよく、ききかえす



子どもたちは、じっくりと2学期の自分の姿を見つめ直していました。

その後、絵本『しめかざり』（福音館書店）の内容に触れました。しめ飾りの意味や作り方、飾り方は地方によって様々ですが、「新しい年がよい年になるように」という願いが込められている点は共通しています。子どもたち、そして保護者の皆様がよい年を迎えられるよう、充実した冬休みにしていただきたいと思ひます。

米から藁へ しめかざり

1年間の米作り学習を終えた5年生が、収穫したもち米を使って餅つきを行いました。

別の日には5年生は藁(わら)を使い、2年生とお正月飾りである『おやす』作りをしました。一年間お世話になった久保田さんに作り方を教えていただきました。校長講話でしめ飾りの意味を学んだ2年生は、心を込めておやすを作り、校長室や職員室、保健室、玄関などに飾るために届けてくれました。

また、本校の用務員である曾田先生が、学校に福を呼び込むため、全て手作りの門松を飾っていただきました。皆様と共に、きっと良い年を迎えられることでしょう。



2学期も多くの地域の皆様にお世話になりました。



書道学習支援



焼きいも支援



地域学習支援



子どもとメディア信州



パンジー定植 植栽ボランティア



米作り支援

1月の予定

1月9日(金) 3学期始業式 全校4時間授業 14:00 下校

13日(火) 特別日課 全校5時間授業 15:15 下校

16日(金) スクールカウンセラー来校 (9:00~12:00)

※スクールカウンセラーに相談をご希望の方は、冬休み中(学校閉庁日を除く12/26、1/5~8)は、学校までご連絡をください。3学期に入りましたら学級担任までお伝えください。

26日(月) 特別日課 全校5時間授業 15:15 下校

30日(金) 職員研修のため 全校3時間授業給食あり 13:00 下校